

目次

概要	2
議会の構成	3
代表・一般質問	4～9
委員会の活動記録	10・11
審議結果、意見書、 請願等	12・13
平成29年の議会活動	14・15
お知らせ	16

No.217

2018年(平成30年)8月1日

平成30年 第2回定例会

平成30年6月13日～6月22日

みなと 区議会だより

第3回議会報告会を開催しました。

**旧優性保護法による不妊手術の被害者救済を
求める意見書を提出しました。**



港区議会

〒105-8511 港区芝公園 1-5-25 電話 03-3578-2920

ホームページ <http://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>

フェイスブック <http://www.facebook.com/minatokugikai>



●今月の写真●
「天の川蛍祭」

表紙をあなたの写真で飾りませんか?
【写真のテーマ】

私が好きな港区の風景
(発行月の季節にあった風景)

詳しい応募方法は、16頁をご覧ください。

会議日程

平成30年第2回定例会 会議日程

6月13日… 運営委員会・本会議 会期決定 諸報告 代表・一般質問4名	21日… 交通・環境等対策特別委員会 請願等の審査
14日… 運営委員会・本会議 代表・一般質問5名 議案等付託	22日… 4常任・4特別委員会 委員長報告・中間報告 運営委員会・本会議 議案等の議決
18日… 4常任委員会 議案等の審査	常任・運営委員の選任 特別委員の辞任・選任
19日… 総務・保健福祉・建設常任委員会 議案等の審査	4常任・運営委員会 正副委員長互選
20日… 総務・保健福祉常任委員会 議案・請願等の審査	

定例会の概要

平成30年第2回定例会は、6月13日から6月22日まで開会され、初日、2日目は9人の議員から区長、教育長に対して、代表・一般質問が行われました。

区長から提出された案件を審議した結果、条例改正・補正予算など21件を原案のとおり可決・承認しました。

皆さんから提出された請願は、1件を採択し12件を継続審査としました。

議員提出による案件は、意見書1件を可決し関係機関へ送付しました。

また、任期満了に伴う常任委員会・議会運営委員会委員及び委員の辞任に伴う特別委員会委員をそれぞれ選任するとともに、常任委員会・議会運営委員会については正副委員長を互選し、新たな委員会が構成されました。

第3回議会報告会を開催しました

5月16日(水)、港区議会議場で第3回議会報告会を開催し、多くの方にご参加いただきました。

議会報告会の第1部では、港区音楽連盟にご協力いただき「マンドリンアンサンブル・プリランテ」による議場コンサートを開催し、美しいマンドリンの音色が奏でられました。



また、第2部では、議員から直接港区議会の1年間の活動を報告し、区民の皆様から、貴重なご意見をいただきました。

皆様からいただいたご意見は、議員一人ひとりがしっかり受け止め、今後の議会活動に生かしていきます。



議会の構成

議長 池田 こうじ

副議長 七戸 じゅん

監査委員 うかい 雅彦

◎委員長 ○副委員長

議会運営委員会

◎土屋 準(自民)	榎本 あゆみ(政策会議)
○横尾 俊成(政策会議)	清家 あい(政策会議)
有働 巧(自民)	丸山 たかのり(公明)
ゆうき くみこ(自民)	林田 和雄(公明)
二島 豊司(自民)	大滝 実(共産)

会派の構成人数

自民 =自民党議員団 (12人)	維新の会 =日本維新の会 (1人)
政策会議 =みなと政策会議 (9人)	都民ファ =都民ファーストの会 (1人)
公明 =公明党議員団 (6人)	街づくり =街づくりミナト (1人)
共産 =共産党議員団 (4人)	

常任委員会

総務

◎林田 和雄(公明)
○有働 巧(自民)
二島 豊司(自民)
うかい 雅彦(自民)
山野井 つよし(政策会議)
なかまえ 由紀(政策会議)
丸山 たかのり(公明)
熊田 ちづ子(共産)
榎本 茂(都民ファ)

保健福祉

◎ゆうき くみこ(自民)
○近藤 まさ子(公明)
土屋 準(自民)
清原 和幸(自民)
清家 あい(政策会議)
杉浦 のりお(政策会議)
風見 利男(共産)
玉木 まこと(街づくり)

建設

◎大滝 実(共産)
○やなざわ 亜紀(自民)
小倉 りえこ(自民)
井筒 宣弘(自民)
横尾 俊成(政策会議)
七戸 じゅん(政策会議)
池田 たけし(公明)
ちほぎ みき子(公明)

区民文教

◎阿部 浩子(政策会議)
○いのくま 正一(共産)
黒崎 ゆういち(自民)
鈴木 たかや(自民)
池田 こうじ(自民)
榎本 あゆみ(政策会議)
兵藤 ゆうこ(政策会議)
杉本 とよひろ(公明)
赤坂 大輔(維新の会)

特別委員会

交通・環境等対策

◎杉本 とよひろ(公明)	清家 あい(政策会議)
○黒崎 ゆういち(自民)	七戸 じゅん(政策会議)
土屋 準(自民)	池田 たけし(公明)
ゆうき くみこ(自民)	大滝 実(共産)
清原 和幸(自民)	いのくま 正一(共産)
兵藤 ゆうこ(政策会議)	榎本 茂(都民ファ)

行財政等対策

◎なかまえ 由紀(政策会議)	榎本 あゆみ(政策会議)
○ちほぎ みき子(公明)	杉浦 のりお(政策会議)
有働 巧(自民)	林田 和雄(公明)
二島 豊司(自民)	熊田 ちづ子(共産)
池田 こうじ(自民)	赤坂 大輔(維新の会)
井筒 宣弘(自民)	

東京オリンピック・パラリンピック対策

◎鈴木 たかや(自民)	横尾 俊成(政策会議)
○風見 利男(共産)	阿部 浩子(政策会議)
小倉 りえこ(自民)	丸山 たかのり(公明)
やなざわ 亜紀(自民)	近藤 まさ子(公明)
うかい 雅彦(自民)	玉木 まこと(街づくり)
山野井 つよし(政策会議)	

エレベーター等対策

◎杉浦 のりお(政策会議)	榎本 あゆみ(政策会議)
○小倉 りえこ(自民)	阿部 浩子(政策会議)
土屋 準(自民)	ちほぎ みき子(公明)
ゆうき くみこ(自民)	林田 和雄(公明)
うかい 雅彦(自民)	大滝 実(共産)

代表・一般質問

6月13・14日

※「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」の表記は「東京 2020 大会」で統一しています。

自民党議員団

財政運営について

Q. 震災復興基金の積立てに伴う行政サービスへの影響について

A. 本年度から3年間の港区後期基本計画において、人口増加に伴う喫緊の課題等にも対応した財政計画とした。歳入の確保や人件費等の削減に努め、簡素で効率的な区政運営を実施する。

Q. 予算編成の可視化について

A. 平成 31 年度予算から編成過程の公開に向けた準備を進めている。現時点で公開する内容は、各部局の予算要求から予算案決定までの過程とする。

港区公共施設マネジメント計画について

Q. 施策展開について

A. 今年度中に全ての公共施設の計画的な保全を示す、個別実行計画を作成する。将来の用途変更が容易にできる施設計画等を目指し、社会動向や区民要望を的確に反映することができる検討体制を構築する。

業務継続計画について

Q. 震災編の見直しについて

A. 避難行動要支援者の支援、物資輸送、避難所機能強化等のための人的・物的資源を算定し、事前準備や対応方針・手段を定める。

待機児童解消に向けた取り組みについて

Q. 3園新設の効果と待機児童の予測について

A. 私立認可保育園3園の開園は待機

児童の解消に大きく寄与すると考える。今後も人口増加に伴う保育需要が見込まれるため、引き続き保育定員の拡大に努める。

Q. 待機児童解消に向けた更なる取り組みについて

A. 既存園の改築や新設、都有地を活用した園の誘致等の計画的な整備を進めていく。

住宅宿泊事業について

Q. 取り組みについて

A. 全庁を挙げた検討委員会を設置するとともに、区と消防署、警察署、税務署による関係機関連絡会を開催し、連携強化を図っている。



働きやすい職場づくりについて

Q. 事業継続のあり方と事務事業評価について

A. 現在の事務事業評価は職員の負担感等が課題となっており、より効果的・効率的な評価となるよう、対象事業や評価項目等の見直しの検討を進めている。

Q. みなとワークスタイル宣言について

A. 昨年度は意思決定過程の迅速化、時差出勤制度の拡充等に取り組んだ結果、超過勤務時間は11%縮減、年次有給休暇取得は1.5日増加した。

交通環境の整備について

Q. 課題認識について

A. ターミナル駅での乗り換えや乗り継ぎの利便性を高める駅前広場、自由通路の整備、コミュニティバス運行改善、新規交通手段の導入検討等、交通事業と街づくりが連携した交通施策を実施する。

品川駅周辺について

Q. まちづくりについて

A. 東西の連絡性と回遊性の向上に合わせ、にぎわいのある街並み、風の道の確保、緑の繋がり等を実現し、区民生活が向上するよう取り組む。

ハーフマラソン大会について

Q. 準備状況等について

A. 実行委員会においてコース案を含む大会要項をまとめ、ランナーの募集を開始した。今後はボランティアの募集や医療救護の安全対策等、準備に万全を期す。

Q. 企業・団体との連携について

A. 協賛企業が100社を超えた。これまで区と付き合いのなかった企業からも協賛いただくことで、新たな連携が期待できる。特定の企業の利益誘導に繋がらないよう、公平かつ公正に対応する。

Q. 子どもたちの参画方法について

A. 区立中学生に対し、給水所でのボランティアや、大学生や高校生と共に大会を支えてもらえるよう参画を働きかける。より多くの子どもたちが大会に参画できる方法について検討を進める。

港区版ふるさと納税について

Q. 制度について

A. 制度開始から約2ヶ月半で12人から27万5千円が納付された。問い合わせは多数いただいている。



来年に向けた準備対応について

Q. 国家的・国際的行事の取り組みについて

A. 来年5月の新元号への対応や東京 2020大会開催等、関係機関と連携し、区民生活に混乱が生じないよう対策を円滑に進めていく。

Q. ラグビー W 杯 2019 に向けた推進体制について

A. みなとラグビーまつり 2018では、区と教育委員会が共催として実行委員会に参画した。ラグビー W 杯に向け全庁が一丸となって区の施策を一層推進する。

Q. ラグビー W 杯 2019 および東京 2020 大会に向けた準備状況について

A. 区民が両大会に参画し、協働できる機会を確保するため、区が育成するボランティアの活用を東京都や組織委員会に働きかけていく。



運動部活動の方向性について

Q. 「運動部活動の抜本改革に関する緊急提言」について

A. 提言を参考にしながら、今年度スポーツ科学を専門とする学識経験者、学校関係者、スポーツ推進委員等を中心に検討委員会を設置する。

Q. 港区における部活動の方向性について

A. 港区の子どもたちにとって望ましいスポーツ環境の整備や地域との連携等、区の実態に即した部活動のあり方を検討し、区独自のガイドラインを策定する。

児童・生徒数の増加について

Q. 児童・生徒数増加への対応について

A. 特に開発が活発化している学区域の開発状況を常に分析し、継続的

な児童・生徒の増加が見込まれる学区域については、これまでの施設整備計画の見直しを含め、施設需要への対応を迅速かつ柔軟に進める。

Q. 対応方針の展開等について

A. 全庁的視点に立って、区長部局と更なる連携を図りながら、安全・安心で魅力ある、より良い教育環境の実現に努める。



港区バリアフリー基本構想特定事業計画について

Q. 成果と今年度の取組について

A. バリアフリー化の進捗率は約7割。今年度は点字ブロックや坂道の手すり設置、青山一丁目駅のホームドア設置、六本木駅のトイレ洋式化等、官民一体となって推進する。

お台場プラージュについて

Q. 効果について

A. バリ市との連携協定から、東京 2020大会の会場である台場の魅力や、水質改善に向けた取り組みを国外に発信できる。



(仮称) 港区子ども家庭総合支援センターについて

Q. 地域との関わりについて

A. センターを利用する親子と地域の方々との世代間交流の場として利用できる。地域の防災組織等の

活動の場の可能性については、関係者から意見を聴取し検討する。

Q. 児童相談所の一時保護所における学習体制について

A. 一時保護所内で学習指導を行い、子どもの学ぶ権利を保障する必要がある。学習指導員、一時保護所職員が在籍校とも協力して子どもが安心して学べる学習体制を整備するよう、具体的な準備を進めていく。

みんなと安全安心メールについて

Q. 時間外対応について

A. 不審者情報等の緊急性の高い内容のメール配信については、開庁時間以外の夜間や土曜休日においても、区民からの問い合わせ等に対応できるよう、早期の実現に向けて検討を進める。



スポーツの安全対策について

Q. 備品整備について

A. 東京 2020大会正式競技である空手およびレスリング専用マットを整備している。関係競技団体等の意見を伺いながら、多種目での利用が可能となるマット等の備品の整備について検討する。

自殺対策について

Q. 港区の計画について

A. 自殺対策基本法の改正を受け、港区自殺対策関係機関協議会を設置した。様々な立場の意見を取り入れながら、国の自殺総合対策大綱や東京都の自殺対策計画を踏まえた計画の見直しを行い、自殺対策の重点課題である若者や働き盛り世代に対応した自殺対策を推進する。

●●● みなと政策会議 ●●●

ふるさと納税制度について

- Q. 平成 29 年中に港区民が、他自治体にふるさと納税した金額は、約 84 億円、そのため、本来区に税収として入ってくる税金約 32 億円が控除され、区税収入はふるさと納税制度で大きく影響を受けている。区民の 1 割の方が、ふるさと納税をしている。港区に入るべき税収を流失させないため、今年度 4 月から、港区版ふるさと納税を開始した。6 月 12 日現在で、12 件、27 万 5 千円、今後寄付を拡大していくための考えは
- A. 6 万 2 千人に発送した納税通知書に、周知するチラシを同封した。今後、様々な機会をとらえ、制度の周知を徹底していく。

ふるさと納税寄付充当事業を拡大し、真の子どもの未来応援を

- Q. 区の奨学金を借りて、高校・大学に進学すると、卒業時には 600 万円近くの借金を背負って、社会にでる子どもたちがいる。港区版ふるさと納税の寄付金を活用し、給付型奨学金制度を創設し、子どもの貧困対策にも、子どもの未来応援を
- A. 提案の事業も含め、ふるさと納税寄付の充当事業について検討を進めていく。



ふるさと納税寄付の充当事業

区民の声を行政にかす仕組みづくりを

- Q. ICTを活用し、区が管理する公園や道路等、地域の課題を、行政と区民とで情報共有し、区民協

働により解決していく仕組みが必要である

- A. ICTを活用した広聴方法の拡大に向け検討していく。

災害に備え、区民が「かまどベンチ」を活用できる機会を

- Q. 港区内に60基設置されている「かまどベンチ」はほとんど活用されていない。防災訓練等だけではなく、災害が起こった時に、有効に活用できるように、地域の行事など「かまどベンチ」の活用する場の拡大をすべき
- A. 災害時に有効に活用するため、日ごろからの体験が必要。防災訓練以外の町会や学校等が行う地域行事等についても、「かまどベンチ」の積極的な利用を検討する。



かまどベンチ

羽田空港の飛行ルートの変更について

- Q. 全国的にも、飛行機からの落下物事故が発生している。港区の上空を通ることで、落下物の危険性について、区長の考えは
- A. 今後も国に対し、事故の未然防止の取り組みを一層進め、区民の安全・安心や生活環境を守る対策等について、丁寧な説明を尽くすよう、改めて強く要請していく。
- Q. 安全安心に取り組んでいる港区として、2020年飛行ルートの変更については、どう考えているのか
- A. 国の責任において区民等に丁寧な説明を行い、十分な理解を得て、検討を進めるべきものと考えている。

老朽化しているみなと図書館の整備を

- Q. 平成 34 年に三田図書館が新しく

開設する。区立5つの図書館のうち、老朽化しているみなと図書館も改修し、地域特性に応じた、魅力ある図書館にしていくべき

- A. 昭和 54 年の開設以来、大規模改修等を実施しておらず、建物の老朽化が進んでいる。昨年、建物の劣化診断をした。調査結果に基づき、整備手法を検討し、魅力ある図書館となるように検討していく。



みなと図書館

統廃合・廃校になった学校歴史資料の展示を

- Q. 港区では、統廃合・廃校になった学校は、今までに、小学校で 24 校、中学校で 12 校、幼稚園 14 園あり、建物もすでにないところもある。11 月に開設する郷土歴史館の学校歴史資料展示スペースに、学校歴史資料の展示を
- A. 学校跡地等に場所を確保できない区立学校の歴史使用を、新しくできる郷土歴史館で、各校の変遷とともに展示する予定。多くの区民に港区の歴史ある学校教育の歩みを紹介するとともに、各校の卒業生にも、母校や当時の様子を懐かしんでもらえる場になるよう、展示内容を工夫する。



ゆかしの社

港区に設置する児童相談所の児童虐待対応について

- Q. 児童相談所設置に向けて取り組む中、職員の確保や人材育成についてどう考えるか
- A. 33年4月の開設に向け積極的に取り組んでいく。
- Q. 地域、警察との連携協力が必要であるが、情報共有についてどう取り組んでいくか
- A. 地域の関係機関との連携体制により迅速できめ細やかな対応を行うとともに、今後区内警察とも十分に協議していく。

DV 被害者を保護する取り組みについて

- Q. 33年に子ども家庭総合支援センターの設置が予定されているが、現段階での DV 被害者の緊急一時保護施設が必要と考えるがどうか
- A. 東京都女性相談センターや、区が都内に確保した緊急一時保護施設により支援を行っている。

成年後見制度について

- Q. 今後、港区社会福祉協議会において法人後見に取り組む方向と聞いているが、関係団体との連携において具体的な取り組みは
- A. 7月に学識経験者や専門団体、港区社会福祉協議会で構成する会議を設置し、今年度中に港区の成年後見制度利用促進基本計画を策定する。

精神障害者のショートステイについて

- Q. 港区内で精神障害者が利用できるショートステイが必要との声があるがどうか
- A. 場所を確保し、介護する家族の負担を軽減できるよう検討する。

特別養護老人ホーム等の整備について

- Q. 今後益々要介護認定者数の増加が見込まれる中、特別養護老人ホームの整備が急務とされているがどう考えているか
- A. 平成 32 年 3 月に特別養護老人

ホーム100床を整備する。今後は高齢者人口推移や申込者数などを踏まえ、検討していく。

LGBT教育について

- Q. 昨今、子どもたちの中でもLGBTに対する正しい認識を教育することが重要だと考えるが、LGBT教育の方向性についてどう考えているか
- A. 年3回、人権教育研修を実施している。今後も全ての人の人権が尊重される社会づくりに向けて行動できる児童・生徒の育成に努めていく。



●●● 公明党議員団 ●●●

新元号への移行について

- Q. 区の取り組みは
- A. システム対応や印刷物の訂正方法等の文書事務の取り扱いについて、各所管で連携し、準備を万全に整える。

区の契約事務について

- Q. 入札制度の新たな仕組みづくりについて
- A. 特別簡易型総合評価方式において「低単価調査制度」の導入の可否を検討する。

災害応急対策業務協定締結をしている団体との連携は

- Q. 今後の連携と取り組みは
- A. 実効性を担保するため、情報交換し連携強化を図る。

台場地域住民の生活環境改善や訪問客の安全を最大限守ることについて

- Q. バイク等の反響による騒音や来街者により発生する渋滞への対策を
- A. 騒音低下対策や走行への注意喚起、渋滞緩和等、東京都へ対策を申し入れる。



食品ロス削減推進計画

- Q. 基本方針や削減推進計画の策定を
- A. 「SDGs」の削減目標や国及び都の動向を踏まえ検討。

産後ケア事業について

- Q. サービス提供者の拡大や専門の宿泊型施設の整備を
- A. 今年度の事業の実施状況を踏まえ、必要性を検討する。

待機児童対策について

- Q. どのように空き定員を活用した定員拡大をするのか
- A. 地区別の空き定員の分析を進める等、あらゆる可能性を検討する。

保育園入園に関する支援について

- Q. 母子手帳交付の機会に保育需要について聞き取り、保活に繋げるべき
- A. 今後、母子手帳交付の際に、状況や保育ニーズを把握し、保育コンシェルジュの相談につなげるなど検討する。



©KOMETTO

催眠鎮静薬の適正使用について

Q. 適正使用の確認と周知を

A. 港区医師会、歯科医師会と薬剤師会に協力を求める。

中小企業の設備投資支援策について

Q. 特別措置への対応は

A. 他団体とも連携し、直ちに実施体制を整え支援する。

東京 2020 大会会場等の熱中症対策について

Q. ソフト面での取り組みを

A. 国、都や組織委員会と連携を図り、区内飲食店や医療機関等への協力の呼びかけや多言語による啓発に取り組む。

教職員の働き方改革について

Q. 改革検討委員会の特徴は

A. 文科省国立教育政策研究所研究官を委員長とし、PTA会長、青少年委員、幼稚園長、小中学校長、教育委員会事務職員で構成し、港区ならではの具体的な取り組みを検討する。

子どもの自殺対策について

Q. 子ども向け相談窓口SNS活用を加え周知を

A. 子ども向け相談パンフレットなどにSNS活用のNPO法人等の相談窓口を掲載し、ポスターやHPにも紹介する。

東京 2020 大会を契機にボランティアの育成を

Q. これまで区で育成したボランティアを含め、大会に関わるボランティアを促す取り組みを

A. 募集要項を周知し、区民の大会への参加を促進する。

Q. 障がいのある方々を支えるボランティア育成を

A. 安心してイベント等に参加できる環境を確保していく。

パートナーシップ制度創設を

Q. 青年の自己肯定感を高めるためにも、性の多様性を認め家族として認める制度を

A. 本年秋に予定する人権に関する区民意識調査の結果等を踏まえ、港区に相応しい取り組みを検討する。

フレイル予防の実践を

Q. 要介護状態を予防するためフレイル予防を実践するための環境づくりを

A. イベント等様々な機会を捉えフレイルの周知をする。

フレイルに関わる3つの要因



障がい者の就労支援を

Q. 精神障がい者の就労定着支援策の充実を

A. 就労の場の確保等支援策の拡充に努める。

Q. テレワークの推進を

A. 利用者ニーズやテレワークの状況を情報収集するなど、仕組み作りに取り組む。

成年後見制度について

Q. 成年後見制度のデメリットを踏まえ、港区成年後見制度利用促進基本計画の策定を

A. 学識経験者や港法曹会等の専門職団体や障害者団体、港区社会福祉協議会等で構成する会議を設置し、港区の特性を踏まえた計画を策定する。



©KOMETTO

共産党議員団

共産党が実施した「区民アンケート」に1,636人から回答があった。これを質問する。

国民健康保険料を引き下げよ

Q. 「国保料は昨年と比べて重くなった」と52%が回答。国保料引下げを決断せよ

A. 上昇抑制の激変緩和措置と減額・軽減等を講じている。

消費税10%増税中止要請を

Q. 10%への引き上げに、「反対」合計が71%だ。増税中止を要求せよ

A. 国への申し入れは考えていない。動向を注視する。

保育園増設などについて

Q. 「子育て支援策は」の間では、1位は「保育所の増設」。待機児解消策は、①実態に見合った目標に②園庭のある保育園に③株式会社運営でなく、区が直接運営すること

A. ①保育定員の拡大に努める。②区は、保育環境の充実に向け、積極的に支援する。③公私立のバランスや役割を考慮し、適正な配置を進める。

再開発事業の抜本見直しを

Q. 今年度44億円の補助金が投入される。補助金の問に、「必要」が9%、「止めるべき」が74%。抜本的に見直し、補助金支出も止めよ

A. 良質な都市空間や居住環境の維持・創造に資するまちづくりを推進する。地権者保護の観点から補助金は必要。

羽田の新飛行経路案について

Q. 新ルート案で、「心配なことは」の問に、「騒音」、「落下物」と続いた。国に次の要請を。①全地域で教室型説明会の開催②質問に正面から答えよ③町会の説明会の適宜開催④航路下の住民合意を得ないで強行しないこと⑤「広報みなと」で計画案を

周知すること

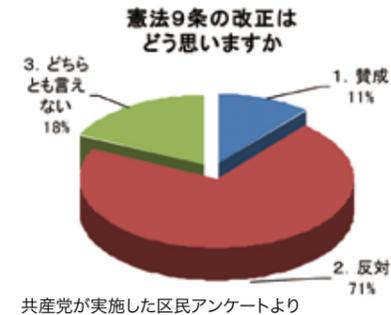
A. ①～④質問の趣旨で国にへ申し入れる。⑤広報みなとやHP等で随時周知する。



憲法9条について

Q. 「憲法9条の書き換えはどうか」に、「賛成」11%。「反対」71%と回答。憲法9条改悪中止の声を上げよ

A. 声を上げることは考えない。憲法の大切さを訴える。



「米軍基地」リーフについて

Q. 共産党区議団の提案で、「港区の米軍基地」リーフレットが作成された。基地撤去の決議や区と議会が即時返還要求していることなどの改善を

A. 区民にわかりやすくなるよう工夫する。リーフで意見を募集し、今後に生かす。

成年後見制度について

Q. ①早期に「利用促進計画」作成を②市民後見候補者の養成者を増やせ③公的機関の法人後見を進めよ

A. ①今年度中に「利用促進基本計画」を策定。②養成者数増も含め港区社会福祉協議会と取り組む。③障害者団体等の意見を聞き、計画に反映。

手話言語条例について

Q. 手話言語条例制定を急げ

A. 手話の普及や理解の促進に、積極的に取り組む。



街づくりミナト

新しい勤務スタイルについて

Q. 職員の健康、効率、交流の向上に寄与する上下昇降デスク導入等により、座り時々立ち仕事といった新しい勤務スタイルを推進すべきでは

A. 来月から上下昇降デスク導入を含む、フリーアドレスの執務環境の実験を開始し、多様な働き方を検証する。

UDフォントについて

Q. 視覚障害者のみならず誰もが読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを区の刊行物に活用すべき

A. 既に広報みなと等でUDフォントを使用しており、他の刊行物でも活用を徹底する。

文字のかたちがわかりやすいこと



議会はどなたでも傍聴できます

区議会の会議は、公開されています。

本会議、委員会は傍聴できます。

傍聴を希望される方は、当日の会議予定を区議会事務局にご確認の上、お越しください。

【問い合わせ先】

会議予定について

区議会事務局議事係

電話 03-3578-2915



【各会派の連絡先】

不在の場合は、区議会事務局へ
電話 03-3578-2911

自民党議員団

電話 03-3578-2927
FAX 03-3578-2909

みなと政策会議

電話 03-3578-2938
FAX 03-3578-2949

公明党議員団

電話 03-3578-2935
FAX 03-3578-2937

共産党議員団

電話 03-3578-2945
FAX 03-3578-2947

日本維新の会

電話 03-3578-2958
FAX 03-3578-2854

都民ファーストの会

電話 03-3578-2958
FAX 03-3578-2854

街づくりミナト

電話 03-3578-2958
FAX 03-3578-2854



常任委員会の活動記録

●審議案件

○主な質疑

総務

- 普通貨物自動車の運転者を負傷させた事故について、示談がまとまり、損害賠償額421,780円を、平成30年5月23日に専決処分した「**専決処分について**」、普通貨物自動車を損傷させた事故について、示談がまとまり、損害賠償額396,824円を、平成30年5月23日に専決処分した「**専決処分について**」
＜2件承認＞
- 清掃車に車両検知警報システムや自動ブレーキシステムを搭載することの検討
- 事故発生時の状況と事故原因

- 産業経済費において、区内共通商品券発行支援について、3,967,891円を繰り越した「**平成29年度港区一般会計予算繰越明許費繰越計算書**」
＜承認＞
- プレミアム付区内共通商品券の換金率について

- 「旅館業法」の一部改正に伴い、規定を整備する「**港区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例**」
＜原案可決＞
- 「公用の施設またはこれに準ずる施設」に該当する区内施設
- 災害派遣手当の支給額の根拠及び引き上げの検討

- 総務費で、「基礎自治体として自主・自立した行財政運営の確立」に要する経費を、民生費で、「保育園待機児童解消の推進」に要する経費を、教育費で、主に「安全・安心で魅力ある教育環境の整備」に要する経費をそれぞれ追加する「**平成30年度港区一般会計補正予算(第1号)**」
＜原案可決＞
- 新設する私立認可保育園のプールの確保状況
- 入学準備金が増額支給となる対象年度

- 「芝五丁目複合施設新築」に伴う工事請負契約の承認を求める「**工事請負契約の承認について(芝五丁目複**

- 合施設新築工事)」、**「工事請負契約の承認について(芝五丁目複合施設新築に伴う空気調和設備工事)」、**「**工事請負契約の承認について(芝五丁目複合施設新築に伴う給排水衛生ガス設備工事)**」
＜3案原案可決＞

- 近隣の保育需要が増加した場合に活用可能床を保育施設に転用することの検討
- ペDESTリアンデッキの延伸予定

- 「(仮称)港区立元麻布保育園新築」に伴う工事請負契約の承認を求める「**工事請負契約の承認について((仮称)港区立元麻布保育園新築工事)**」、**「工事請負契約の承認について((仮称)港区立元麻布保育園新築に伴う電気設備工事)**」
＜2案原案可決＞

- 入札の参加申込みが少ない工事案件は落札率が高いという傾向に対する区の見解
- 労働者の権利を記載したポスターを工事現場に掲示する等の周知方法

- 港区立高輪台小学校校舎増築等工事の工事請負契約の承認を求める「**工事請負契約の承認について(港区立高輪台小学校校舎増築等工事)**」
＜原案可決＞

- 壁面や塀の強度及び安全性
- 建物の圧迫感を和らげるような壁面デザインの採用

- 戸籍システム用サーバー等の更新のため、サーバー4台、ストレージ1台、スイッチ3台、負荷分散装置2台、テーブルバックアップ装置3台、その他周辺機器一式、戸籍システム用ソフトウェア一式を購入する「**物品の購入について(戸籍システム用サーバー等)**」
＜原案可決＞

- 前回の更新から5年で更新を行う理由
- 落札金額の妥当性の判断方法

- 区立幼稚園、区立小学校及び区立中学校における情報機器の整備のた

- め、パーソナルコンピューター515台、電子黒板機能付プロジェクター65台、デジタル書画カメラ65台、ICTカート65台を購入する「**物品の購入について(パーソナルコンピューター等)**」
＜原案可決＞

- 電子黒板機能付プロジェクターとデジタル書画カメラの具体的な機能
- 購入する機器のメーカー指定の可否

- 地中障害物の撤去等に係る追加工事、展示室等内装工事の実施に係る工事内容の変更等に伴う経費の増加により契約金額を変更する「**特定事業に係る契約の変更について(気象庁虎ノ門庁舎(仮称)・港区立教育センター整備等事業)**」
＜原案可決＞

- 地中障害物があることを区が認識した時期及び撤去が完了した時期
- 地中障害物撤去費用を区が負担する理由及び費用に関する妥当性の判断

閉会中の委員会活動

- 主な報告事項
- ◇港区版ふるさと納税制度の運用
 - ◇土地の購入(三田四丁目)



保健福祉

- 元麻布保育園を新たに設置するとともに、同保育園に指定管理者制度を導入する「**港区立保育園条例の一部を改正する条例**」
＜原案可決＞

- 区で直接運営すること
- 医療的ケア児と重度障害児を受け入れる際の送迎

- 「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」の一部改正に伴い、家庭的保育事業等の実施に係る要件を緩和する「**港区家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例**」
＜原案可決＞

- 保育所等の連携施設が協定を結ぶ必然性と目的
- 家庭的保育事業の認可権者

- 「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」の一部改正に伴い、放課後児童支援員の資格要件を緩和する「**港区放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例**」
＜原案可決＞

- 放課後児童支援員の確保
- 専門職大学の内容

- 「介護保険法施行令」の一部改正に伴い、規定を整備する「**港区介護保険条例の一部を改正する条例**」
＜原案可決＞
- 改正に伴う介護サービス利用料負担の増減

- 「介護保険法施行規則」の一部改正に伴い、指定地域密着型サービス事

- 業者を拡充する「**港区介護保険における指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスに関する基準等を定める条例の一部を改正する条例**」
＜原案可決＞

- 区内で看護小規模多機能型居宅介護サービスを行う事業所数と参入基準
- 看護小規模多機能型居宅介護サービスの需要と供給

閉会中の委員会活動

- 主な報告事項
- ◇港区立港南いきいきプラザ指定管理者の公募
 - ◇港区福祉のまちづくり整備費補助事業の拡大

建設

- 都市計画決定が変更された環状第二号線新橋・虎ノ門地区地区計画等の区域内における建築物の制限を定める「**港区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例**」
＜原案可決＞

- 芝浦一丁目地区及び虎ノ門一・二丁目地区と環状第二号線新橋・虎ノ門地区の建築物の用途制限において風営法の適用条項が異なる理由
- 再開発による住民の転出入に伴う地域コミュニティへの影響

閉会中の委員会活動

- 主な報告事項
- ◇公園等の樹木診断と対応状況
 - ◇環状第二号線周辺地区都市再生整備計画(第2期)



区民文教

- 「地方税法」等の一部改正に伴い、規定を整備する「**港区特別区税条例等の一部を改正する条例**」
＜原案可決＞
- 個人所得課税の見直しに伴う特別区民税の増収額及び区民への周知方法
- 加熱式たばこの課税方式の見直しに至った背景

閉会中の委員会活動

- 主な報告事項
- ◇港区立区民センターの指定管理者の公募
 - ◇(仮称)高輪三丁目高齢者福祉施設等の整備

特別委員会の活動記録

閉会中の主な報告事項

- 交通・環境等対策
 - ◇「港区コミュニティバス事業」に対する運行経費補助金の継続
 - ◇ちいばす青山ルートの変更

- 行財政等対策
 - ◇平成30年度都区財政調整協議結果等

- 東京オリンピック・パラリンピック対策
 - ◇東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたおもてなしのクールスポットの設置
 - ◇平成30年度港区「東京2020応援プログラム」推進事業助成制度

- エレベーター等対策
 - ◇港区安全の日

議案等の審議結果

平成30年第2回定例会 案件名		各会派の態度							議決結果			
議案	議員	自民	政策	み	議	議	維	日	都	ミ	街	議
第	第	民	会	な	員	員	新	新	民	街	街	決
号	号	党	議	と	明	産	の	本	フ	ナ	ナ	結
					団	党	会	会	ァ	ク	ク	果
									ィ	リ		
									ー	ト		
									ト			
区長報告第3号	専決処分について(損害賠償額の決定)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告第4号	専決処分について(損害賠償額の決定)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告第5号	平成29年度港区一般会計予算繰越明許費繰越計算書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第32号	港区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第33号	港区特別区税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第34号	港区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第35号	港区立保育園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第36号	港区家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第37号	港区放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第38号	港区介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第39号	港区介護保険における指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスに関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第40号	平成30年度港区一般会計補正予算(第1号) ●歳入歳出それぞれ768,439千円を追加、総額を139,648,439千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第41号	工事請負契約の承認について(芝五丁目複合施設新築工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第42号	工事請負契約の承認について(芝五丁目複合施設新築に伴う空調設備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第43号	工事請負契約の承認について(芝五丁目複合施設新築に伴う給排水衛生ガス設備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第44号	工事請負契約の承認について((仮称)港区立元麻布保育園新築工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第45号	工事請負契約の承認について((仮称)港区立元麻布保育園新築に伴う電気設備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第46号	工事請負契約の承認について(港区立高輪台小学校校舎増築等工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第47号	物品の購入について(戸籍システム用サーバー等)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第48号	物品の購入について(パーソナルコンピューター等)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第49号	特定事業に係る契約の変更について(気象庁虎ノ門庁舎(仮称)・港区立教育センター整備等事業)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
請願第30号	「障害者等の個人情報(名簿フロッピーディスクや宛名シール)」を、本人同意なしに港区社会福祉協議会に提供することの中止を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
発案第30号	旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

意見書を提出しました(要旨)

●旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書

- 1 国は、速やかに旧優生保護法に基づく不妊手術の実態調査を行うこと。
 - 2 その際、都道府県の所有する「優生保護審査会」の資料などの保全を図るとともに、資料保管状況の調査を行うこと。
 - 3 旧法改正から20年以上が経過しており、関係者の高齢化が進んでいることから、補償の検討などの確な救済措置を一刻も早く講じること。
- 厚生労働大臣 あて

議員提出案件

継続審査とした案件

- ▼港区奨学資金に関する条例の一部を改正する条例
- ▼港区学校給食費の助成に関する条例

皆さんから提出された請願

採択とした請願

- ▼「障害者等の個人情報(名簿フロッピーディスクや宛名シール)」を、本人同意なしに港区社会福祉協議会に提供することの中止を求める請願

継続審査とした請願

- ▼中学校で使用される歴史・公民教科書の採択に関して教育基本法を順守して行うことを求める請願
- ▼羽田空港増便による都心および港区の低空飛行ルート設定中止に関する請願
- ▼JR「品川新駅(仮称)」の駅名を「芝浦」とすることを要望する請願
- ▼ライドシェア・白タク合法化反対の意見書採択を求める請願
- ▼コンビプラザ品川保育園における継続運営に関する請願
- ▼芝浦小学校への特別支援学級設置に関する請願
- ▼保育所職員に対する処遇改善を求める請願
- ▼羽田空港増便による都心および港区の低空飛行ルート計画の撤回を含む再検討を国に求める請願
- ▼犯罪被害者等支援条例制定に関する請願
- ▼別居・離婚後の親子の断絶を防止する法整備を求める請願
- ▼別居・離婚後の親子の断絶を防止する公的支援を求める請願
- ▼羽田空港の機能強化に伴う、港区上空を飛行する計画の見直しを求める請願

請願書の書き方 皆さんの声を区政に!

区議会では、広く皆さんの意見や要望を請願として受け付けています。

特に定められた様式はありませんが、下記の書き方を参考に、次の必要事項を書いてください。

書き方	
(A4判用紙・おもて)	(A4判用紙・うら又は2枚目)
<p>○○○に関する請願</p> <p>港区議会議長 ○○ ○○ 様</p> <p>提出年月日</p> <p>請願者 住 所 氏 名 (署名又は記入押印) 電話番号</p> <p>請願の趣旨(簡潔に) ○○を○○○してほしい。</p>	<p>請願理由</p> <p>請願の趣旨に沿った具体的な内容をご記入ください。</p>

- 1 日本語で請願の趣旨を簡潔に書いてください。
- 2 請願者の住所、氏名(自署又は記名押印)、電話番号を書いてください。なお、請願者が多数のときは、代表者を定めて署名簿を添付してください。
- 3 あて先は「港区議会議長」としてください。

提出前に、事前に区議会事務局に請願書の書き方・提出方法などをご相談ください。

【提出・問い合わせ先】

区議会事務局議事係 電話 03-3578-2915

平成29年の議会活動

定例会・臨時会の開会状況

会議名	会期	延日数	本会議日数
第1回定例会	2月15日～3月14日	28日	5日
第2回定例会	6月7日～6月16日	10日	3日
第3回定例会	9月13日～10月6日	24日	4日
第1回臨時会	11月6日	1日	1日
第4回定例会	11月29日～12月8日	10日	3日
計		73日	16日

※第1回定例会については予算特別委員会、第3回定例会については決算特別委員会を含みます。

請願の委員会別審査結果

委員会名	区分	採択	不採択	取下げ	審査中	継続	計
総務常任委員会		2					2
保健福祉常任委員会		1	1		2		4
建設常任委員会					2		2
区民文教常任委員会		1		2	2		5
交通・環境等対策特別委員会					1		1
計		4	1	2	7		14

議案・請願等の議決等件数

種類別	会議名	第1回定例会(2月)	第2回定例会(6月)	第3回定例会(9月)	第1回臨時会(11月)	第4回定例会(11月)	計	
区	条例の制定改廃(96条第1項第1号)	17	5	8		12	42	
	予算(96条第1項第2号)	8	1	3		4	16	
	決算(96条第1項第3号)			4			4	
	契約の承認(96条第1項第5号)		2			4	6	
	契約の承認(252条の36第1項)	1					1	
	建物の購入(96条第1項第8号)						0	
	土地の購入(96条第1項第8号)						0	
	物品の購入(96条第1項第8号)		2	1		2	5	
	建物の売払い(96条第1項第8号)						0	
	訴えの提起・和解、損害賠償額の決定(96条第1項第12号)		2		1		3	
長	指定管理者の指定について	1		4		2	7	
	特別区道路線の認定・廃止等					1	1	
	人事の同意・推薦	4	1	1			6	
	町の区域の新設・変更						0	
	専決処分の承認(179条)		1				1	
	専決処分の承認(180条)	1	1	2		1	5	
	その他						0	
	計	32	15	23	1	26	97	
	議員提出	条例等						0
		意見書・要望書・決議	1		3		1	5
調査案件							0	
その他			2				2	
計		1	2	3	0	1	7	
その他	選挙		2				2	
	常任委員会委員の選任		4				4	
	運営委員会委員の選任・辞任		1				1	
	特別委員会の設置	1		1			2	
	特別委員会委員の選任・辞任	1	4	1			6	
	常任委員会委員の所属変更						0	
	その他						0	
計	2	11	2	0	0	15		
請願	採択		1	2		1	4	
	不採択			1			1	
	取下げ			2			2	
計	0	1	5	0	1	7		
合計		35	29	33	1	28	126	

委員会の開会状況

委員会名	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
常任委員会	総務	1	3	2	1	0	4	1	0	4	2	3	6	27
	保健福祉	1	3	3	1	1	5	1	0	4	2	2	5	28
	建設	1	4	2	1	0	4	2	0	2	2	2	5	25
	区民文教	1	3	2	1	1	5	1	0	4	2	4	6	30
	小計	4	13	9	4	2	18	5	0	14	8	11	22	110
特別委員会	交通・環境等対策	0	0	2	0	1	1	1	0	0	1	1	2	9
	行財政等対策	0	0	2	0	0	1	0	0	1	1	0	2	7
	東京オリンピック・パラリンピック対策	0	0	2	0	1	1	0	0	0	1	1	1	7
	エレベーター等対策	0	0	2	0	0	1	0	0	0	1	1	1	6
	29年度予算		3	7										10
	28年度決算									7	3			10
	小計	0	3	15	0	2	4	1	0	8	7	3	6	49
議会運営委員会	0	3	2	1	1	3	0	0	3	2	5	1	21	
合計	4	19	26	5	5	25	6	0	25	17	19	29	180	

パリ市副市長が港区を訪れました

港区と、2024年オリンピック・パラリンピック競技大会の開催都市であるパリ市との連携協定の締結に向けて、5月22日(火)、パリ市のパトリック・クルグマン副市長が港区を訪れました。

「港区とパリ市との連携協定書 港区長署名式」に、港区議会から池田こうじ議長、七戸じゅん副議長、東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会の鈴木たかや委員長、風見利男副委員長の立ち会いのもと、武井雅昭港区長が連携協定書に署名しました。

今後は、毎年開催している「お台場海水浴」をリニューアルし、パリの夏の風物詩「パリ・プラーージュ」の雰囲気再現したイベント「お台場プラーージュ」を開催するなど、東京2020大会、2024年パリ大会の気運醸成を相互に図っていくこととなります。



港区議会の動画配信が新しくなりました

港区議会では、本会議と予算・決算特別委員会の模様を区議会ホームページにて、ライブ配信、録画配信により公開しています。

平成30年第2回定例会から過去4年分の映像が、スマートフォンやタブレット端末でも、視聴ができるようになりました。ぜひご利用ください。

詳しくは

港区議会 動画配信

検索



一時保育のおしらせ

区議会では、保護者の方が会議を傍聴している間、就学前のお子さんをお預かりすることができます。

一時保育を希望される場合、原則7日前までにお問い合わせください。

詳しくは、区議会事務局へ電話等でご相談ください。

なお、会議の開会予定については区議会ホームページ、ポスター等でご案内いたします。

【申し込み・問い合わせ先】

一時保育について

区議会事務局議会総務係

電話 03-3578-2912

議員の氏名変更

七戸 じゅん

(変更前 七戸 淳)

区議会だよりの表紙をあなたの写真で飾りませんか？

次回発行の区議会だより No.218号の表紙を飾る写真(デジタルデータ)を募集します。

写真のテーマ 私が好きな港区の風景
(発行月の季節にあった風景)

応募規定 1. 区内で撮影された横向き写真
2. 5MB以上のJPEGデータ(未発表の写真)を外部記憶媒体(CD-ROM等)に書き込み、ご郵送ください(返却不可)。

応募方法 1. 撮影場所、撮影日時、住所、氏名、電話番号、写真のコメント(17文字以内)を明記してください。
2. 応募締切 次回のNo.218号は9月15日締切
3. 応募先・問い合わせ先
〒105-8511 港区芝公園1-5-25
区議会事務局 議会広報担当まで(電話 03-3578-2920)

その他 掲載作品の選考は「区議会だより編集委員会」で行います。

◆この「区議会だより」は、新聞折り込みのほか、区の主な施設の窓口にも置いてあります。

また、郵便局、公衆浴場、東京メトロ7駅、JR2駅、ゆりかもめ5駅などに置いてあります。

◆戸別配付も行っていますので、ご希望の方はご連絡ください。

◆「点字区議会だより」「声の区議会だより」も発行していますので、ご利用ください。

【申し込み・問い合わせ先】

区議会事務局議会広報担当 電話 03-3578-2920

あしがき

平成30年第3回定例会は9月に開会する予定です。

編集委員

副議長 七戸 じゅん

小倉 りえこ

ちほぎ みき子

山野井 つよし

熊田 ちづ子